

X-酵素

エンザイム・アクティブ



従来の「食物酵素」とは

植物由来酵素：

パパイン、パイナップル、キウイなどに含まれている

タンパク質分解酵素は体温より高い温度で活性が最大になります。

なので、生の果物から摂取することができます。

酵素は胃酸で分解して働かなくなることはありません。

酵素の働きは pH5〜7 なので強い酸性の胃の中では不活性

でも、酵素によっては活性を失っても PH5〜6 で蘇り、腸で働くものもあります。

体内で働く酵素＝潜在酵素（消化酵素と代謝酵素）は

食べ物から酵素を増やすことや補充はできないので酵素飲料・ペースト状、カプセル状など、野菜や果物を発酵させビタミンやミネラルなどの栄養素を補っても「潜在酵素」を増やしたり補充したりすることはできません。

食物酵素や補助酵素の必要性の意味を理解することが必要です。

消化酵素が働く前に「事前消化」させる作業という意味があります。

「事前消化」されていると膵臓は余分な消化酵素を造る過酷な労働をしなくて済み、膵臓がわざわざ消化酵素の原料となるアミノ酸、ビタミンやミネラルなどを使わなくていいので消耗しません。無駄なエネルギーを使わなくても良いということです。必要な時に必要な箇所に消耗を集中することができます。

「食物酵素」の必要性は、食べる食材自身が消化酵素を持ち、自ら分解できることが重要ポイントです。

反対に加熱食品などは、酵素を持たないために自らを「事前消化」できないので消化不良を起こしてしまうので、その食品を消化分解する為に補助酵素（サプリメント）が必要になります。

ただし、間違っていないのは「補助酵素」も潜在酵素を増やしたり、補充吸うことはできません。

加工食品や加熱食品は、自ら分解する「食物酵素」を持たないの消化分解する為に

補助酵素(サプリメント)がその役割で必要になります。

日本は、予防医療や予防医学と同様にこの酵素の分野でも米国より、遅れています。その中でもアメリカと違うのは、消化酵素サプリメントとして販売できない独特の法規制があります。

なので、現状として日本で売られている酵素サプリメントの殆どが野菜や果物の発酵液が多いのは「消化酵素」として認められていない理由があるからです。

このことから、国内の酵素は、米国の酵素サプリとは全く別物と考えてください。

私たちが完成させたこの「X-酵素」は、米国での酵素レシピの「麹菌」を原料とし2種類の異なる麹菌をペアとして多くの消化酵素を造りだす素晴らしい性質を持っています。

麹菌の組み合わせによって PH2～11 で働いてくれることが実証され米国で認められた酵素サプリと同様の作用を持っています。

おそらく、国内でも「事前消化」として適した酵素サプリメントは私たちが知る限りでは他にはないと思っています。

市販の酵素と酵素飲料：

原材料：

野菜、果物、海藻など

パパイヤ、パイナップルなどの原材料

ビタミン、ミネラルがブレンドされていて酵素量が少量含有。

体内での役割：

一緒に食べた食品に対する働きとして期待できない

- ・酵素量が少ない
- ・酵素飲料については、熱を加えているので酵素が死滅しています。

使用目的：

主に栄養補給

使用メリット：

体力低下、絶食時など

ビタミン、ミネラルを吸収しやすい形で補給できる

X-酵素 アクティブ・エンザイム：

原材料：2種類の麹菌と相性の良いミネラルブレンド
生の『麹菌の力』を利用！

- ・黒麹菌
- ・白麹菌
- ・海藻類

合原料とする植物素材と麹菌の生産に使われる副素材に至るまで
全て自然で、その残余までも健康に有害とならない
成分によってできています。

市場で販売されている多くの酵素類は予め「酵素」として
出来上がってしまっている状態です。

本来「酵素」は、体内で生成されることによって活動してくれます。
そのことを踏まえながら、ご提供させて頂くこの『X-酵素』には
画期的な特徴があります。

それは、摂取時点では「酵素」ではないということです。

2つの生の麹菌が体内に入ってそこで初めて発酵し、
発行した麹菌は繁殖する時にアミラーゼ、リパーゼ、プロテアーゼなど
7種類の酵素を生成します。

フレッシュなエンザイムが摂り入れられた胃腸ですぐに変換し
酵素が生まれることになります。

- 一般的に販売されている酵素：「すでに完成された酵素」
- 『X-酵素』：「体内で生成される新鮮な酵素」

上記の大きな違いがあります。

<着目点>

酵素の中には、特定のミネラルがないと活性化しないものもあります。
そこで、そのミネラルに着目致しました。

- 一般的に販売されている酵素：
「食べた食材の中から完成された酵素との相性のいい成分を見つける」
- 『X-酵素』：
「最初から酵素と最も必要で相性の良いミネラルを配合し、7種類の酵素を作り出すことができます」

摂取量：

- ◎1 日食前 2 カプセルを基準としていますが、
肉類やアルコール、甘いものを多く食した場合は
5 カプセル程摂取されてください。

◎酵素セラピー：

疲れている時や体調を崩してしまった場合は
食間にも摂取されてください。

人間の動く動作すべてに潜在酵素が使われているので
体内調整だけに集中させるアプローチを行います。

体温を 36.5 度以下にならないように気を付けながら
摂取されるとより改善が速くなります。

低体温になってしまうと酵素の働きは鈍くなり
免疫力低下し、体力も減退します。

体内での役割：

- ・加工食品を食べても、食物に含まれている酵素と

同じように分解し、消化を補ってくれます。

使用目的：

- ・食物に不足している酵素そのものを補い
潜在酵素の減少を補う働きをしてくれます。

使用メリット：

- ・栄養素を理想的な流れで体内に取り込むことが可能
- ・消化酵素が増えることで潜在酵素を消耗しないので
身体の活性が持続します。
- ・消化に必要な 7 種類の酵素を含んでいます

プロテアーゼ

アミラーゼ

マルターゼ

スクラーゼ

リパーゼ

ラクターゼ

セルラーゼ

分解する栄養素：

タンパク質

乳糖

炭水化物

食物繊維

脂質

- ・こだわりの原材料
2 種類の麹菌をバランスよくブレンドされている
- ・カプセル入りで添加物なし
充填剤、増量剤など一切使用なし

HERB CLUB